

# KSN 通信 VOL.132

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

平成 31 年 4 月 1 日に新元号が発表されました。天皇陛下の退位に伴う改元は憲政史上初めてで、およそ 200 年前に譲位された光格天皇以来の生前退位となり、5 月 1 日午前 0 時に「平成」から「令和」に変わります。4 月 30 日に「退位礼正殿の儀」が行われますが、そのときに述べられる「おことば」が、今上陛下としての最後の「お気持ち」になるのだと思うと、感慨深いものがあります。



## ■ KSN からのお知らせ

### ■ 2019 年GW期間中の営業についてのご案内

収集・リサイクル業務につきましては通常通りの営業です。

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集 **通常通り回収**いたします。
- ◆ 食品廃棄物等のリサイクル **通常通り受入**いたします。

なお、事務所につきましては、誠に勝手ながら、2019 年 4 月 27 日（土）から 5 月 6 日（月）まで休業とさせていただきます。休業期間中の収集・リサイクル関連へのお問い合わせにつきましては、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

2019年4月/5月

	日	月	火	水	木	金	土
4/21	22	23	24	25	26	27	28
29	30	5/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11			

- |   |                             |               |
|---|-----------------------------|---------------|
| { | ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）のお問合せ先 | 080-4728-0070 |
|   | ◆ 食品廃棄物等のリサイクルのお問合せ先        | 080-6199-0707 |

## ■ 環境ニュース

### ■ 2017 年度(平成 29 年度)の温室効果ガス排出量(確報値)が公表されました

環境省と国立環境研究所より、2017 年度の温室効果ガス排出量（確報値）が公表されました。

2017 年度の温室効果ガスの総排出量は 12 億 9,200 万トン（二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）換算）で、前年度比 1.2%減（2013 年度比 8.4%減、2005 年度比 6.5%減）でした。前年度の総排出量（13 億 800 万トン）と 2017 年度の総排出量を比較すると、冷媒分野におけるオゾン層破壊物質からの代替に伴い、ハイドロフルオロカーボン類（HFCs）の排出量が増加した一方で、太陽光発電・風力発電等の再生可能エネルギーの導入拡大や原子力発電所の再稼働等によるエネルギーの国内供給量に占める非化石燃料の割合の増加等のため、エネルギー起源の CO<sub>2</sub> 排出量が減少したこと等から、1.2%（1,600 万トン）減少しました。また、2017 年度の京都議定書に基づく吸収源活動による吸収量は、5,570 万トン（森林吸収源対策により 4,760 万トン、農地管理・牧草地管理・都市緑化活動により 810 万トン）でした。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク  
〒592-8331  
大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）  
FAX：072-320-9004